

第7回 美祢市本庁舎整備検討委員会 次第

— 配布資料一覧 —

- 1 第7回美祢市本庁舎整備検討委員会 次第
- 2 パブリック・コメントの実施状況について 資料1
- 3 提出されたご意見ご質問に対する考え方（回答） 資料2
- 4 答申書（案）について 資料3

平成30年5月15日
市役所3階会議室

第7回 美祢市本庁舎整備検討委員会 次第

1 開会あいさつ

2 審議事項

- (1) パブリックコメントの実施状況について 資料1
- (2) 提出されたご意見ご質問に対する考え方（回答） 資料2
- (3) 基本構想の修正について
- (4) 答申書（案）について 資料3

3 その他

4 閉会あいさつ

パブリックコメントの実施状況について

1 案件名

美祢市新本庁舎整備基本構想（案）

2 実施方法

美祢市パブリック・コメント手続要綱(平成21年8月告示第105号)により実施

3 実施時期

3月20日(火)から4月25日(水)までの37日間

4 提出意見数及び内容

11名から36件のご意見の提出を頂きました

男女別 男性 8名 女性 3名

提出別 郵送 3名 持参 5名 メール 2名
FAX 1名地域別 大嶺町 4名 於福町 1名 東厚保町 1名
美東町 2名 秋芳町 3名

項目別	P. 8	Ⅱ 新本庁舎整備の規模	2件
	P. 10	新本庁舎面積規模	1件
	P. 11	敷地面積	1件
	P. 16	本庁舎整備の総合判断	4件
	P. 17	Ⅳ 新本庁舎の基本的な考え方	9件
	P. 21	新本庁舎の位置	5件
	P. 22	庁舎の形態	4件
	P. 23	庁舎機能の複合化	3件
	P. 24	財源の確認	1件
	P. 25	事業手法	1件
		その他全般	5件

提出されたご意見ご質問に対する考え方（回答）

美祢市新本庁舎整備基本構想(案)パブリックコメント

案件名	美祢市新本庁舎整備基本構想（案）								
意見提出者数	11名（男性8名、女性3名）								
意見提出数	36件								
提出方法	郵送	3名	持参	5名	メール	2名	FAX	1名	
地区別提出数	大嶺町	4名	於福町	1名	東厚保町	1名	美東町	2名	秋芳町 3名

P.8 II 新本庁舎整備の規模

ご質問・ご意見	回 答
① 新庁舎に向けての面積・職員数・駐車台数の算出方法が詳しく載ってあってとても良いが、現在の庁舎の面積・職員数・駐車台数等比較対象を載せて頂くと分かりやすい。	① 今後、策定予定の基本計画において掲載方法等を検討します。
② 業務量に大きな変化はないとされているが、人口減少は確実に迫ってきていることに対して、業務量増加の要因は不明確であり、その中での職員数には疑問を感じる。	② 財政計画に沿った組織機構の整備を行いながら、今後、策定予定の基本計画で再度検討精査します。

P.10 新本庁舎面積算定

ご質問・ご意見	回 答
③ 最近では青焼きの原稿は少なくなっていると思いますが、保管してある図面や書類は青焼きの物が多く残っている場合がありますので、大型機械の設置スペースが広く場所を取りますので	③ 今後、策定を予定しています基本計画、基本設計の段階で精査します。

ご質問・ご意見	回 答
<p>その点を注意する必要があります。 (山口県庁移転経験からスペースについては最初に決まると、後ではほとんど動かない場合がありますので注意してください。)</p>	

P.11 敷地面積

ご質問・ご意見	回 答
<p>④ 駐車場を立体型(2~3F)とし、職員用も加えた駐車場面積を出来るだけ確保。(非常時には臨時避難場所に可能では) 日常より大型バス等も進入可能(乗客の乗降可能)な進入路、停車場を確保し、利便性向上を図る。</p>	<p>④ 来庁者用の駐車場は40%増の100台を目安に計画しますが、立体駐車場については費用対効果、バスの進入は駐車場の全体計画などを精査し、今後、策定予定の基本計画において検討します。</p>

P.16 本庁舎整備の総合判断

ご質問・ご意見	回 答
<p>⑤ 国内において、様々な災害の発生が近年頻発している中で、市民への行政サービス、災害対策の拠点施設としての本庁舎整備は必要であり、コスト面、利便性から考えても建替えを支持します。 ただし、身の丈に合った整備をする必要がある。</p>	<p>⑤ ご意見のとおり、将来の人口等も考慮しながら基本理念に掲げているように、「将来的な維持管理費も節減できる庁舎」にすることを検討します。</p>
<p>⑥ 自然災害により被災し、庁舎が機能停止になった場合のことを考える必要がある。多くの住民が行政手続き等、住民サービスが受けられなくなれば生活に大きな不安を与える事にもなる。耐震化工事は勿論のことである。</p>	<p>⑥⑦ ご意見のとおり、行政サービスの停滞は出来ないと認識していますので、そのように対応してまいります。</p>

ご質問・ご意見	回 答
<p>⑦ 耐震補強等80年間の総額は116.6億円、全面建替えは103.7億円となることから、コストメリットを考慮すると全面建て替えの方針に賛成です。</p>	
<p>⑧ 本庁舎の建替えは諸事情を考慮しても仕方なしと思われま。ただし、近い将来、美東、秋芳各総合支所の建替え又は補修を保証していただかないと納得いきません。</p> <p>旧美祢市民のみ優遇されるのは合併の意に反していると思いま。本腰を入れて対処しないと、美東、秋芳の美祢市地元愛はますます離れていくと思いま。</p>	<p>⑧ 美東、秋芳両総合支所については、今年度から総合支所の整備検討に取りかかり、これからも行政サービスの向上を図るよう検討しながら進めてまいりま。</p> <p style="text-align: center;">+</p>

P.17 IV 新本庁舎の基本的な考え方

ご質問・ご意見	回 答
<p>⑨ 災害時の対策本部機能を十分に果たすとしていながら、38ページQ6-1では、「今後必要に応じて検討する」と回答していることについて矛盾を感じる。災害対策本部機能として位置付ければ前提条件が変わってしまうので、きちんと位置付けを明確にするべきである。</p>	<p>⑨ 本庁舎と消防本部それぞれの基本計画、基本設計を策定する段階で、十分協議し整合性を取りながら検討しま。</p>
<p>⑩ 美祢市の人口は25,000人と減少の一途をたどっているが、派手な建物にする必要はなく、堅牢さを第一に重視することである。</p>	<p>⑩ ご意見のとおり、市政の立派さは外見ではなく中身であることは十分に認識していま。今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>⑪ 基本的な新庁舎への移行は賛成です。しかし、ハード面による市民への負担軽減を求めま。(仮設を建てるのか・市民への税の負担は)そして、市役所職員の方の仕事量はとて多く大変</p>	<p>⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰ P.17のIV新庁舎の基本的な考え方のとおり、建物は機能性を重視しながらも、周辺環境や景観調和にも配慮して、市民の皆さまが親しみを持っていただけるよう進めてまい</p>

ご質問・ご意見	回 答
<p>だと思うので、職員を増やして1人1人の軽減を図りソフト面の市民サービスの充実を検討して頂ければと考えます。</p>	<p>ります。 また、環境負荷の低減を図りながらライフサイクルコストを意識したものとしします。</p>
<p>⑫ 本庁舎整備の背景にある、市民が「夢・希望・誇り」を持って暮らす交流拠点都市美祢市とあるように、市外に発信し子供たちには夢を持てるような庁舎にしていきたい。</p>	
<p>⑬ これからの事務手続きはますます機械化が進み、ATMのような対応になろうかと思われませんが、あくまでも市民と職員との人の温もりがある対応を心掛けていただきたいと思ひます。</p>	
<p>⑭ 基本理念に「環境にやさしく」「市民に親しまれる」「機能的・効率的」なICT庁舎の建設を掲げ取り組んでいただきたい。</p>	
<p>⑮ 環境に配慮した庁舎を目指し、水素発電を含めたコージェネシステムを活用することにより、国・県の補助もあり財源の確保の一部になる。</p>	<p>※コージェネシステム：内燃機関等で発電する一方、その排熱を利用して給湯や冷暖房などに利用し、総合エネルギー効率を40%から70～85%まで向上できるエネルギー供給システム。</p>
<p>⑯ 明るくて開放的な建物にして欲しい。また、安全な駐車場スペースや高齢者や障がい者が使い勝手の良い庁舎にしてもらいたい。</p>	<p>コージェネレーション (Cogeneration)</p>
<p>⑰ 行政業務が効率的に行われて、万が一の災害時には災害対策拠点として十分に機能が発揮出来る庁舎の建設に重点を置いて欲しい。</p>	

P.21 新本庁舎の位置

ご質問・ご意見	回 答
<p>⑱ 基本的な新庁舎へのコスト面、移行経緯は理解できるが、候補地がもっと他にも示して頂けると検討しやすい。候補地が現在の周辺しかなければ、必然的に現在の位置が良く見える。広さを見たら、現在地しかない気がする。</p>	<p>⑱⑲⑳ P.33・34の3.建設適地候補地一覧にあるように、市内24ヶ所を選定し、様々な要件によりAの現在地を推薦するものです。</p>
<p>⑲ 建設候補地はAの現在位置がいいと思います。市民には慣れた場所で交通の利便もいいと思います。また市民館との距離感もいいと思います。</p>	
<p>⑳ 新庁舎の位置について様々な要因を総合的に考慮すると現在地Aを第一候補とする意見に賛成です。</p>	
<p>㉑ 現在の庁舎の位置は河川沿いに建設されており、河川の氾濫が起きた場合は大きな被害を被ることになる。もっと安全な場所を確保し建設することを考えるべきである。</p>	<p>㉑㉒ ご指摘いただいた浸水対策等の課題については、今後、非常時に対応できるよう十分に検討してまいります。</p>
<p>㉒ 現在地Aはコメントの中にもあるように浸水の可能性があることから、災害に備え、しっかりとした対策を取っていただきたいです。</p>	

P.22 庁舎の形態

ご質問・ご意見	回 答
<p>㉓ 業務が数か所に分散している実情を考えると、新庁舎建設の際には一ヶ所に集中させるべきである。多くの市民が大変不便を感じている。</p>	<p>㉓㉔㉕㉖ 利用される市民の皆さまの利便性を第一に考えて検討してまいります。 なお、美東、秋芳両総合支所については、今年度から総合支所</p>

ご質問・ご意見	回 答
<p>②④ 庁舎の形態ですが、基本的には本庁舎方式がいいと思います。とにかく市民が気軽に利用でき、課と課の移動も簡単に出来る施設にしていきたい。</p>	<p>の整備検討に取りかかり、これからも行政サービスの向上を図るように検討してまいります。</p>
<p>②⑤ 庁舎形態、複合化、財源及び整備手法等については、今後の方針にあるように備え、しっかりとした対策を取っていただきたいです。本庁舎方式を基本とし必要に応じて一部組織を分散配置することに賛成です。</p>	
<p>②⑥ 高齢化社会の先端を走っている美祢市は、分庁舎方式は避けて通れず、住民サービスと地域の活性化を図るためにも、是非分庁舎方式を採用し調和のとれた地域発展に考慮していただきたい。</p>	

P.23 庁舎機能の複合化

ご質問・ご意見	回 答
<p>②⑦ 機能性重視の面から考えると、新庁舎にはコンビニエンスストアの新規参入などを考慮すると、一層の利便性も図られる。</p>	<p>②⑦②⑧②⑨ P.24の(3)今後の方針に記載していますように、諸課題について対応する必要がありますので、今後慎重に検討してまいります。</p>
<p>②⑧ コンビニエンスストアを入居させてはどうでしょうか。</p>	
<p>②⑨ 市民交流スペースですが、アンケート8の地域別、本庁舎に求める付帯機能にも良いご意見がありましたが、私は別の視点からのご検討をお願いします。</p> <p>美祢市の平成30年度当初予算は一般会計で対前年度比1.9%減の165億4,000万円で「新しい美祢市創造実行・実現予算」と位置づけ、「住みたくなる、住み続けたいまちの創造」の実現を加速</p>	

ご質問・ご意見	回 答
<p>するための予算編成を行っておられますが、中でも市税収入が対前年比マイナス0.9%と落ち込んでおり厳しい状況です。</p> <p>また、先日報道発表された2045年の推定人口は美祢市全体では14,447人で美東・秋芳は、3,000人を下回る見込みで税収の期待も薄くなります。しかし新庁舎の建て替えは何十億と言う資金が必要となりますが、一番苦慮することは財源の捻出です。</p> <p>そこで企業経営感覚を取り入れ収益確保を考える必要があると思います。その為には、私は市役所に例えばスターバックス等（法的に許せば）や買物に困っておられるお年寄りのための農家野菜を含む売店、歯医者など入居させてテナント料や賃料を収入の一部とする。又、業務に支障のない所内に企業広告（場所を考えて）を添付し広告料収入をあげることや市役所内の出前販売には賃料を取る等何とか少しでも収益をあげていくことを考える必要があると思います。（参考に食事関係は経営がむつかしいかもしれませぬ）</p>	

P.24 財源の確認

ご質問・ご意見	回 答
<p>⑩ 財源の比較として、(ア)合併推進債、(イ)市町村役場機能緊急保全事業を比較すると、期間についても平成34年度末までとなっているので (ア)の活用に賛成です。</p>	<p>⑩ 今後の参考にさせていただきます。</p>

P.25 事業手法

ご質問・ご意見	回 答
<p>⑳ 公設公営方式、PFI方式、リース方式について書かれていますが、私の知識不足もあり、実際どのようなメリット、デメリットがあるのか明確にわかりません。民間運営することによるメリットが大きいのであれば検討が必要だと思います。</p>	<p>㉑ 今後、予定している基本計画を策定する段階で十分に検討してまいります。</p>

その他全般

ご質問・ご意見	回 答
<p>㉒ 分散した施設を集約した場合の残った施設土地等の有効活用も併せて検討すべきと考えます。</p>	<p>㉒ 今年度から遊休市有地も含めた施設土地について有効な活用方法を検討してまいります。</p>
<p>㉓ 防災行政無線の整備を一元的に図り、市民の安全と財産を守るシステムを構築するとともに、中山間地域を考慮し同報系を確保し野外に出ている方々に周知できる方策を講じる。</p>	<p>㉓㉔㉕ 今後の参考にさせていただきます。</p>
<p>㉔ 現庁舎の老朽化や耐震基準、浸水対策について早急に対応すべき問題だと思います。市民が安全に安心して生活できるためにもこれからしっかりと協議検討していただきたいとです。</p>	
<p>㉕ 事業継続計画(BCP)を実現できる庁舎とされるわけですが、大規模地震で想定される影響は大きく分けて二つあります。①インフラへの影響(ライフライン、道路、情報通信、鉄道)、②新庁舎への影響(人、物、情報、金)が生じる。 特に情報通信の分野で、最近改善されたかもしれませんが携帯</p>	

ご質問・ご意見	回 答
<p>のかからない地域があったように記憶しております。この点は防災の観点から当然改善しておく必要があります。又市民レベルでもSNSの利用が多くなり、これができない場所のないよう十分な取り組みをよろしく願いいたします。</p> <p>(対応はNTT等かもしれませんが、緊急災害通報もあるので)</p>	
<p>③⑥ アンケート結果が50%以下の回答率に残念に思う。市外に出た大学生を中心にアンケートを取ったり、この委員会の中に、20代・30代の方の意見が反映される委員さんが選出されたり、できれば良かったと思いました。現時点で意見しても遅いので、今後の参考にして頂けると嬉しいです。</p>	<p>③⑥ 若い世代のご意見は、庁舎整備にとどまらず美祢市のまちづくり全般にわたって重要であると考えています。出来るだけ若い世代の皆さんの意見を取り入れながら進めてまいります。</p>

平成30年5月 日

美祢市長 西 岡 晃 様

美祢市本庁舎整備検討委員会

会長 内 田 文 雄

答 申 書 (案)

平成29年6月26日付け、美総第415号で諮問を受けた下記の事案について、次の意見を付して、別添「美祢市新本庁舎整備基本構想（案）」のとおり答申します。

なお、当委員会の意見が、今後、予定されている基本計画、基本設計の策定に可能な限り反映され、安全で安心な、親しみを持たれる新本庁舎整備となることを望みます。

記

1 諮問事項

- (1) 本庁舎の整備に係る基本的な構想の策定に関することについて
- (2) その他本庁舎の整備に係る必要な事項に関することについて

2 附帯意見

新本庁舎の整備に際しては「美祢市新本庁舎整備基本構想（案）」の内容にとどまることなく、次に掲げる詳細な検討を行っていただくよう附帯意見とします。

- (1) 事業費について多角的な視点から精査を行い、健全な財政計画に努めることは無論のこと、有利な合併推進債の活用を図るなど、後世への負担軽減についても十分に検討すること。
- (2) 災害時の対応、災害後の復旧が滞りなく行えるよう検討すること。
- (3) 今後、策定が予定されている基本計画等について市民の意見を広く反映するように努めること。